

令和3年度 沿岸広域振興局の重要課題と具体的取組について

1 「地域振興プラン(沿岸広域振興圏)」の着実な推進

(1) 復興まちづくりが着実に進み、東日本大震災津波の教訓が伝承されている、災害に強い地域づくり

※**本庁**: 本庁事業、**広域**: 広域振興事業、**地経費**: 地域経営推進費

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
<p>1 完成していない一部の復興事業に係る社会資本整備について、早期整備を推進</p> <p><現状・課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 復興まちづくりの面整備や災害公営住宅などの整備は完了しているが、「社会資本の復旧・復興ロードマップ」における未完成の箇所について、早急に工事を進めることが必要 	<p>(1) 完成していない社会資本の早期整備</p>  <ul style="list-style-type: none"> ① 防潮堤等の津波防災施設の早期整備(12箇所) 本庁 ② 復興支援道路等の早期整備(6箇所) 本庁 <p>(2) 水門・陸閘自動閉鎖システムの早期完成</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○ 水門・陸閘に係る自動化の推進(70箇所) 本庁
<p>2 東日本大震災津波の教訓と経験を伝承・発信し、防災文化を育成</p> <p><現状・課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 東日本大震災津波から10年が経過し、震災の記憶の風化が懸念 ○ 震災津波の経験を踏まえた教訓を伝承し、防災文化を育み、定着させていくことが必要 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>(1) 震災学習を取り入れた教育旅行誘致の促進</p>  <ul style="list-style-type: none"> ① 隣県からの教育旅行誘致やNEXCO東日本と連携した観光物産PRなどのプロモーションの実施 【三陸沿岸観光新時代創造事業】広域 新規 ② 隣県や県内陸部の小中高校の教育旅行担当教員等を対象とした、震災学習の体験メニューを盛り込んだ現地説明会の開催 【教育旅行モニターツアー実施事業】地経費 新規

(1) 復興まちづくりが着実に進み、東日本大震災津波の教訓が伝承されている、災害に強い地域づくり

現状と課題

2 東日本大震災津波の教訓と経験を伝承・発信し、防災文化を育成



対応の方向性及び具体的取組内容

(2) 高田松原津波復興祈念公園の整備を推進



○ 国営追悼・祈念施設周辺の整備推進 **本庁**

(3) 「いわて・かまいし防災復興フェスタ(仮称)」の開催と防災、復興情報の伝承・発信



① 「防災国民推進大会2021」に併催する「いわて・かまいし防災復興フェスタ(仮称)」における震災エクスカージョンツアーの開催や語り部ガイド体験ブースの設置

【ぼうさいこくたい 2021 併催事業】地経費 新規

② 「防災国民推進大会2021」の関連イベントとして、三陸の食材や食文化を発信する「三陸ぐるっと食堂in釜石」の開催

【三陸ぐるっと食堂 in 釜石開催事業】地経費 新規

③ 復興への思いを喚起し、コロナ後への誘客に繋げるための震災遺構を中心としたまち歩き体験ツアーの実施

【復興まちあるきを通じた商店街誘客支援事業】地経費 新規






(4) 花のみちプロジェクトの実施



○ 東京都と連携し、沿岸各地で育成した花苗を東京オリンピック野球・ソフトボール会場(福島県あづま球場)に植栽・展示し、復興支援への感謝を発信

【花のみちプロジェクト事業】地経費

(1) 復興まちづくりが着実に進み、東日本大震災津波の教訓が伝承されている、災害に強い地域づくり

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
<p>3 被災者が抱える課題に対し、きめ細かな支援を展開</p> <p><現状・課題></p> <p>○ 災害公営住宅への入居など生活環境の変化による孤立や、活動量の低下、低栄養など健康への影響も懸念され、復興のステージに応じた継続的な支援が必要</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>(1) 被災者のこころと体の健康づくりを推進</p> <div style="text-align: right;">  </div> <p>① 体組成計を活用した体験型・交流型健康づくり講座の開催</p> <p>② 被災者を支援する機関・団体等に対する健康管理機器の貸与と活用支援</p> <p>【被災地の健康づくり応援事業】地経費</p>
<p>4 台風災害からの復旧復興を迅速に推進</p> <p><現状・課題></p> <p>○ 被災地域にも甚大な被害をもたらした平成28年台風第10号災害及び令和元年東日本台風からの速やかな復旧復興が必要</p> <div style="text-align: center;">  </div>	<p>(1) 災害復旧、洪水対策、砂防堰堤整備を推進</p> <div style="text-align: right;">  </div> <p>① 道路整備(嵩上げ)、河川改修、河道掘削等</p> <p>【災害復旧、改良復旧事業】本庁</p> <p>② 溪流への砂防堰堤の整備等</p> <p>【砂防激甚災害対策事業等】本庁</p>

1 「地域振興プラン(沿岸広域振興圏)」の着実な推進
 (2) 地域包括ケアシステムなどによる安心して暮らせる活力ある地域づくり

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容																		
<p>1 「地域包括ケアシステム」の構築及びそれを支える医療・介護人材の確保と資質向上を推進</p> <p><現状・課題> ○ 保健・医療・介護・福祉サービスなど、日常生活に必要な支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を進めるとともに、地域を支える医療・介護人材の育成・確保に対する取組が必要</p> <p>■医師偏在指標</p> <table border="1" data-bbox="309 791 1043 927"> <thead> <tr> <th></th> <th>釜石</th> <th>宮古</th> <th>気仙</th> <th>岩手県</th> <th>全国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指標</td> <td>119.3</td> <td>113.7</td> <td>153.1</td> <td>172.7</td> <td>239.8</td> </tr> <tr> <td>全国順位</td> <td>326</td> <td>332</td> <td>250</td> <td>46</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※全国335二次医療圏における順位(岩手県は都道府県順位)</p>		釜石	宮古	気仙	岩手県	全国	指標	119.3	113.7	153.1	172.7	239.8	全国順位	326	332	250	46	—	<p>(1) 医療人材の確保</p> <p>① 中高生向け医療職進路選択セミナーの開催 本庁 ② 医学部進学を目指す高校生等への支援 本庁</p> <p>(2) 介護人材の確保</p> <p>① 介護事業所の介護職員就職相談会への出展支援 ② 介護職員の離職防止に向けたアンケートの実施 ③ 介護報酬加算に係る研修会や相談会の開催 【沿岸地域 介護福祉人材発掘支援事業】地経費 新規</p> <p>(3) 医療職・介護職の資質向上</p> <p>○ 感染症対策の徹底に向けた研修会等の開催 本庁</p>
	釜石	宮古	気仙	岩手県	全国														
指標	119.3	113.7	153.1	172.7	239.8														
全国順位	326	332	250	46	—														
<p>2 働く世代等に向けた生活習慣病予防と高齢者の健康づくりを支援</p> <p><現状・課題> ○ 沿岸圏域では、がん・脳卒中・心疾患等の生活習慣病による死亡率が高く、特に働く世代の生活習慣の改善及び健康づくりを進めることが必要。 特に、健康的な食事(減塩、野菜摂取)を無理なく続ける仕掛けづくりが必要</p>	<p>(1) 働く世代の健康づくりの支援</p> <p>① 働く世代の健康づくりとそれを実践しやすい職場づくりに向けて、企業等と協働した健康管理機器等を活用した体験型・参加型健康づくり講座の開催 ② 企業対抗健康づくりチャレンジマッチ参加企業を対象とした実践型健康づくり教室の開催 【働く世代「チャレンジ！カラダ改革」事業】地経費</p>																		

(2) 地域包括ケアシステムなどによる安心して暮らせる活力ある地域づくり

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容																				
<p>■65歳未満年齢調整死亡率(H28~30の3年平均、人口10万人対)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>釜石</th> <th>宮古</th> <th>大船渡</th> <th>岩手県</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん</td> <td>52.45</td> <td>45.03</td> <td>52.65</td> <td>45.89</td> </tr> <tr> <td>心疾患</td> <td>27.79</td> <td>20.37</td> <td>24.30</td> <td>16.92</td> </tr> <tr> <td>脳血管疾患</td> <td>23.71</td> <td>17.50</td> <td>7.01</td> <td>12.89</td> </tr> </tbody> </table> <p>※網掛けは、県平均を上回っているもの</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>		釜石	宮古	大船渡	岩手県	がん	52.45	45.03	52.65	45.89	心疾患	27.79	20.37	24.30	16.92	脳血管疾患	23.71	17.50	7.01	12.89	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> (2) 高齢者の健康体づくり及び栄養増進の支援 </div> <div style="text-align: right; font-size: small; margin-bottom: 5px;">  </div> <ol style="list-style-type: none"> ① 高齢者サロン等における健康体づくりの実施 ② スーパー等と連携したキャンペーンの開催 本庁 <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> (3) 健康づくりを実践しやすい食の環境整備 </div> <div style="text-align: right; font-size: small; margin-bottom: 5px;">  </div> <ol style="list-style-type: none"> ① スーパー等との、減塩や野菜摂取など健康に配慮した弁当・惣菜の提供に向けた検討会の開催 ② 健康的な食選択行動を呼びかける啓発運動の実施 ③ テイクアウトを行う飲食店における、メニュー等への栄養成分表示に向けた支援の実施 <p>【健康づくりを実践しやすい食環境整備事業】地経費</p> <div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> (4) 被災者のこころと体の健康づくりを推進 </div> <div style="text-align: right; font-size: small; margin-bottom: 5px;">  </div> <ol style="list-style-type: none"> ① 体組成計を活用した体験型・交流型健康づくり講座の開催 再掲 ② 被災者を支援する機関・団体等に対する健康管理機器の貸与と活用支援 再掲
	釜石	宮古	大船渡	岩手県																	
がん	52.45	45.03	52.65	45.89																	
心疾患	27.79	20.37	24.30	16.92																	
脳血管疾患	23.71	17.50	7.01	12.89																	
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 3 スポーツを生かした人的・経済的交流を促進 </div> <p><現状・課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ラグビーワールドカップ 2019™のレガシーを生かし、各地のスポーツアクティビティ活動と連携した、地域活性化施策の展開が必要 	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> (1) スポーツを活用した地域の活性化 </div> <div style="text-align: right; font-size: small; margin-bottom: 5px;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツや自然環境などの地域資源を活用した交流人口拡大につながるモデル事業の実施 <p>【スポーツを活用した三陸活性化事業】地経費</p>																				

1 「地域振興プラン(沿岸広域振興圏)」の着実な推進

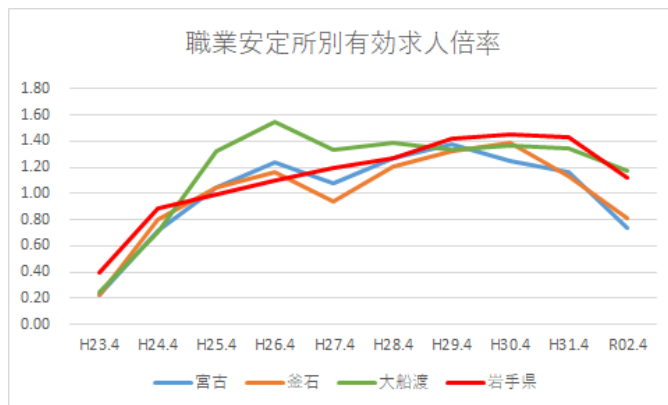
(3) 豊富な地域資源や復興により整備された産業基盤、新たな交通ネットワークを生かし、地域経済をけん引する産業が持続的に成長する地域づくり

現状と課題

1 ものづくり産業 生産性の高い産業の育成と、地域に就業・定着できる環境の整備を支援

<現状・課題>

- 人口減少に伴う労働力不足が顕著になっている反面で、労働者のニーズに合った求人が不足
- 労働生産性の向上や、経営革新の推進により、震災後・コロナ後の地域経済をけん引する、高い付加価値を生み出す産業へと成長を促進することが必要



対応の方向性及び具体的取組内容

(1) 中核企業へのカイゼン導入と経営指導

- ① トヨタ自動車東日本の協力による経営指導の実施
 - ② PwC Japanグループの協力による経営指導の実施
- 【新しい三陸の地域産業展開事業】広域**

(2) 水産加工業の経営力向上

- 中小企業基盤整備機構と連携した専門家の派遣
- 【三陸水産加工業経営支援事業】地経費 新規**

(3) ものづくり産業の人材確保・育成支援

- ① 若手人材を対象とした先進企業見学会の開催
 - ② 高校生向け企業見学会の開催や企業ガイドの作成
- 【企業の若手人材育成支援事業】地経費**
【未来の産業人材確保・育成事業】地経費
【地元企業情報発信等支援事業】地経費 ほか2事業

(4) 地域の建設企業の担い手確保

- 現場見学会や若手技術者との意見交換会の開催
- 【建設業への入職・定着促進事業】地経費 新規**



(3) 豊富な地域資源や復興により整備された産業基盤、新たな交通ネットワークを生かし、地域経済をけん引する産業が持続的に成長する地域づくり

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容																								
<p>2 観光 復興道路の開通、東北DCや「防災国民推進大会2021」を契機とした誘客を促進、コロナ禍での新たなニーズに応じた観光産業の育成を推進</p> <p><現状・課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 観光入込客数は依然として、震災前までの水準に未達 ○ 魅力的で豊富な地域資源を生かして、震災後・コロナ後の地域経済をけん引する主要産業として観光産業を振興することが必要 ○ 道路・鉄道網の整備により、移動の利便性が増したことに加え、東北DC、復興五輪、防災推進国民大会に伴う来訪者の増加が見込まれることから、これらの好機をとらえた、観光の推進が必要 <div data-bbox="250 986 891 1391"> <table border="1"> <caption>三陸地域観光入込客数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>入込客数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H22</td><td>7,486</td></tr> <tr><td>H23</td><td>2,800</td></tr> <tr><td>H24</td><td>4,800</td></tr> <tr><td>H25</td><td>6,200</td></tr> <tr><td>H26</td><td>6,500</td></tr> <tr><td>H27</td><td>6,300</td></tr> <tr><td>H28</td><td>5,500</td></tr> <tr><td>H29</td><td>5,500</td></tr> <tr><td>H30</td><td>5,800</td></tr> <tr><td>R1</td><td>7,000</td></tr> <tr><td>R2</td><td>7,057</td></tr> </tbody> </table> </div> <div data-bbox="898 1011 1151 1374"> </div>	年度	入込客数	H22	7,486	H23	2,800	H24	4,800	H25	6,200	H26	6,500	H27	6,300	H28	5,500	H29	5,500	H30	5,800	R1	7,000	R2	7,057	<p>(1) コロナ禍での新しい働き方に応じた観光の取組</p> <p>○ ワークেশンに係るセミナーや体験会の開催等 【三陸沿岸観光新時代創造事業】広域 新規</p> <p>(2) 新たな交通ネットワークを生かす広域観光の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 教育旅行誘致やNEXCO東日本と連携した観光PRの実施 【三陸沿岸観光新時代創造事業】広域 新規【再掲】 ② 伝承館をゲートウェイとした旅行商品の造成・催行 【沿岸圏域内の周遊化促進事業】地経費 ③ 道の駅を周遊するシールラリー等の企画催事の実施 【道の駅を生かした広域観光の推進事業】地経費 ④ 宮古盛岡横断道路を活用した交流人口拡大事業の実施 【宮古盛岡横断道路 誘客促進実証事業】地経費 新規 <p>(3) 東北DCや「防災国民推進大会2021」等を踏まえた情報発信の強化と受入態勢の充実</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ジオパークや潮風トレイルを活用したフォトログ大会の開催 【三陸沿岸観光新時代創造事業】広域 ② 郷土芸能団体による東北DC歓迎イベントの開催 【三陸沿岸観光新時代創造事業】広域 新規 ③ 防災国民推進大会2021と連携した食イベントの開催 【三陸ぐるっと食堂 in 釜石開催事業】地経費 新規 再掲
年度	入込客数																								
H22	7,486																								
H23	2,800																								
H24	4,800																								
H25	6,200																								
H26	6,500																								
H27	6,300																								
H28	5,500																								
H29	5,500																								
H30	5,800																								
R1	7,000																								
R2	7,057																								

(3) 豊富な地域資源や復興により整備された産業基盤、新たな交通ネットワークを生かし、地域経済をけん引する産業が持続的に成長する地域づくり







現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
<p>3 農林業 (1) 地域特性を生かした収益性の高い園芸産地づくり等による「儲かる農業」を推進</p> <p>＜現状・課題＞ ○ 地域特性を十分に生かした野菜、果樹等の産地化や畜産の高度化を図ることが必要</p>	<p>(1) 儲かる農業の推進</p> <p>○ 地域特性を生かした農業の振興 【ブロッコリー産地拡大支援事業】地経費 新規 【活力ある畑わさび産地創造事業】地経費 【気仙地域スマート農業推進事業】地経費 新規 【宮古地域農産物販売促進事業】地経費 【宮古地域畜産産地力強化対策事業】地経費 【甲子柿生産振興事業】地経費 新規</p>
<p>(2) 被害防止に向けた取組を促進</p> <p>＜現状・課題＞ ○ 鳥獣被害対策は、継続した取組により、一定の成果が出ているものの、縮減に向けては更なる対策の強化が必要</p>	<p>(2) 農林業に係る鳥獣被害対策の促進</p> <p>○ 地域活動の推進と新技術導入による防除の実証 【宮古型地域ぐるみ鳥獣対策事業】地経費 【造林木シカ被害対策実証事業】地経費 新規</p>
<p>(3) 低利用農地の活用・維持や、地域農業を支える多様な担い手の育成等に向けた取組を促進</p> <p>＜現状・課題＞ ○ 高齢化等の問題を抱える中山間地域における集落維持の取組が必要</p>	<p>(3) 中山間地域集落の維持・活性化促進</p> <p>○ 低利用農地の維持・活用に向けた新たな取組の導入 【釜石地域中山間集落育成モデル事業】地経費 新規</p>
<p>(4) 地域材の利用促進と高付加価値化を推進</p> <p>＜現状・課題＞ ○ 森林資源の有効活用を図るため、地域材の需要拡大に向けた利用促進と高付加価値化が必要</p>	<p>(4) 地域材利用の促進</p> <p>○ 地域材に係る高付加価値化と利用の促進 【釜石地域材流通促進事業】地経費 新規 【いわて三陸広葉樹材利用促進事業】地経費</p>

(3) 豊富な地域資源や復興により整備された産業基盤、新たな交通ネットワークを生かし、地域経済をけん引する産業が持続的に成長する地域づくり




現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容									
<p>(5) 原木しいたけの栽培技術向上とブランド化を支援</p> <p>＜現状・課題＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域特性を生かした特用林産物の生産技術の継承と販路の拡大が必要 	<p>(5) 原木しいたけのブランド化促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 栽培技術の向上と、海外販路の拡大支援 【三陸原木しいたけブランド化促進事業】地経費 									
<p>4 水産業</p> <p>養殖業の振興等による生産量の回復及び新規就業者の確保、地域特性を生かした水産物の付加価値向上</p> <p>＜現状・課題＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ワカメ等養殖業の生産量の回復・向上、サケ・アワビ等の資源回復及び水産物の付加価値向上と水産加工業の振興が必要 ○ 高齢化に伴う就業者減少への対策が必要 <p>■漁業の担い手</p> <table border="1" data-bbox="443 959 943 1086"> <thead> <tr> <th></th> <th>H20</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>漁業経営体数(経営体)</td> <td>5,204</td> <td>3,317</td> </tr> <tr> <td>漁業就業者数(人)</td> <td>9,948</td> <td>6,330</td> </tr> </tbody> </table>		H20	H30	漁業経営体数(経営体)	5,204	3,317	漁業就業者数(人)	9,948	6,330	<p>(1) ホタテガイの県産種苗の安定生産</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ホタテガイの稚貝採苗試験(産地探索等)を実施 【県産ホタテ稚貝安定確保対策事業】地経費 新規
	H20	H30								
漁業経営体数(経営体)	5,204	3,317								
漁業就業者数(人)	9,948	6,330								
 	<p>(2) 水産業に係る担い手の育成</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 漁業体験希望者と受入漁業者等とのマッチング支援 【いわて三陸新規漁業就業者確保・定着支援事業】地経費 ② 宮古水産高校の教員・生徒による内陸の中学生を対象とした出前授業や実習体験など学校紹介の実施 【明日の浜人発掘事業】地経費 新規 ③ 漁業経営体を対象とした法人化勉強会の開催 【漁業経営体体質強化促進事業】地経費 新規 									
	<p>(3) 水産物の付加価値向上</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「宮古の真鱈」「いわてサーモン」など地域海産物のブランド化・知名度向上を図る飲食・販促イベントの開催 【宮古の真鱈ブランド化推進事業】地経費 【いわてサーモン知名度向上・販売支援事業】地経費 新規 ② 高度衛生管理の取組と放射性物質検査状況等の動画紹介による、本県水産物の安全性PRの実施 【安全・安心・新鮮水産物販売促進事業】地経費 新規 									

2 その他の取り組むべき重要課題





(1) 「三陸防災復興ゾーンプロジェクト」の着実な推進

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
<p>1 防災力の向上に向けた、教訓・経験や復興情報の発信を強化</p> <p><現状・課題></p> <p>○ 三陸防災復興プロジェクト2019やラグビーワールドカップ2019™釜石開催の成果を生かし、引き続き、復興に取り組む地域の姿や支援への感謝を発信し、世界の防災力向上に貢献することが必要</p>	<p>(1) 「防災」で世界とつながる三陸</p>  <p>① 「いわて・かまいし防災復興フェスタ(仮称)」の開催と防災、復興情報の伝承・発信 再掲</p> <p>② 震災学習による教育旅行誘致の促進 再掲</p> <p>③ 花のみちプロジェクトの実施 再掲</p>
<p>2 三陸鉄道や復興道路等の新しい交通ネットワークを生かした取組を推進</p> <p><現状・課題></p> <p>○ 三陸鉄道や、令和3年内に全線開通を予定する復興道路、復興支援道路など、新しい交通ネットワークを生かした取組の推進が必要</p>	<p>(1) 多様な交通ネットワークで国内外とつながる三陸</p>  <p>○ 隣県からの教育旅行誘致やNEXCO東日本と連携した観光物産PRなどのプロモーションの実施 再掲</p>
<p>3 三陸ジオパークやみちのく潮風トレイルの取組への住民の参画を促進</p> <p><現状・課題></p> <p>○ 三陸ジオパークの世界ジオパーク認定を見据え、引き続き、ジオパークに関する住民参画などの取組を進めることが必要</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>	<p>(1) ジオパークで世界とつながる三陸</p>  <p>① ジオパークを活用した環境学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境活動団体等による、子供たちを対象とした環境学習の実施 ・地域住民との協働による海洋ごみ回収活動の実施 <p>【「いわて三陸の魅力まるごと再発見！」環境学習推進事業】地経費</p>





(1) 「三陸防災復興ゾーンプロジェクト」の推進

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
<p data-bbox="255 464 1111 544">4 豊かな食やスポーツなど、三陸の地域特性を生かした地域振興を推進</p> <p data-bbox="241 564 479 603"><現状・課題></p> <p data-bbox="241 608 1137 683">○ 三陸地域の特性や資源を活用した地域振興の取組が必要</p>	<p data-bbox="1167 316 2063 475">② ジオパークを活用した誘客の促進 再掲 ・三陸の自然環境などの魅力を発信することを目的として、三陸ジオパークや潮風トレイル等の地域資源を活用したフォトロゲイニング大会を開催</p> <p data-bbox="1167 491 2063 544">(1) 世界に誇れる食やスポーツでつながる三陸</p>  <p data-bbox="1167 592 1816 676">① 三陸ぐるっと食堂in釜石の開催 再掲 ② スポーツを活用した地域の活性化 再掲</p>
<p data-bbox="255 740 1099 820">5 復興とその先の地域振興をけん引する人材の育成を推進</p> <p data-bbox="241 847 479 885"><現状・課題></p> <p data-bbox="241 890 1137 965">○ 三陸の様々な地域課題を解決し、復興とその先の地域振興をけん引する人材の育成が必要</p>	<p data-bbox="1167 730 2063 783">(1) 次代を担う人材の育成</p>  <p data-bbox="1167 836 2063 1118">① 東京大学大気海洋研究所・国際沿岸海洋研究センターと協働して、中学生の三陸に関する学びを深める「三陸マリンカレッジ」の開催 【三陸マリンカレッジ運営事業】地経費 ② 市町村若手職員等を対象にした「三陸創生実践塾」卒業生と沿岸地域産業振興担当職員による交流会の開催 【三陸の未来を支える行政人材育成事業】地経費</p>
<p data-bbox="255 1171 1122 1251">6 地域の多様な主体との連携・協働により、持続的な発展を実現する地域づくりを推進</p> <p data-bbox="241 1273 479 1311"><現状・課題></p> <p data-bbox="241 1316 1137 1433">○ 市町村や事業者、生産者、各種団体等の多様な主体の参画と柔軟な連携・協働により、三陸地域の持続的な発展を実現する先進的な地域づくりが必要</p>	<p data-bbox="1167 1161 2063 1214">(1) 多様な主体の参画と協働によるプロジェクトの推進</p>  <p data-bbox="1167 1283 2063 1358">○ 市町村や地域のNPO、事業者、生産者や各種団体などとの柔軟な連携・協働体制による、各種施策の推進</p>

2 その他の取り組むべき重要課題 (2) 新型コロナウイルス感染症への対応

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
<p>1 新型コロナウイルス感染症予防に係る正確で速やかな情報の発信</p> <p><現状・課題> ○ 感染予防やワクチン接種に関する情報を市町村と共に迅速、丁寧に発信し、地域住民にみられる精神的な疲労の解消が必要</p>	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症情報の発信強化</p>  <p>① 市町村の広報等を通じた住民への正確な情報提供を更に徹底 ② 児童・生徒を対象とした健康教育の推進と、教職員を対象とした研修会の開催 ③ 専門職を対象とした安全研修会等の開催 ④ 児童・介護・障がい者施設等の職員を対象とした集団指導及び実地指導の実施</p> <p>※本庁・保健所等</p>
<p>2 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた、企業の経営力向上のための取組を支援</p> <p><現状・課題> ○ 震災に加え、新型コロナウイルス感染症により地域経済への深刻な影響が生じており、適切な支援が必要</p> 	<p>(1) 企業経営力の強化支援</p>  <p>○ PwC Japanグループによる経営指導の実施 再掲</p> <p>(2) 宿泊観光業等の経営力向上支援</p>  <p>○ 宿泊・観光事業者の経営幹部等を対象とした研修会・個別相談会の開催</p> <p>【三陸再生宿泊・観光事業者支援事業】地経費 一部新規</p>

(2) 新型コロナウイルス感染症への対応

現状と課題	対応の方向性及び具体的取組内容
<p>3 新しい生活様式への対応</p> <p>(1) 漁協等におけるインターネットを活用した販路開拓・拡充</p> <p>(2) 県産品のインターネットを活用した販路開拓支援</p> <p><現状・課題></p> <p>○ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大によるインターネット販売の急伸に十分な対応ができていない事業者においては、インターネットを活用した通信販売事業への参入など新たな販路の確保が必要</p>  	<p>(1) 漁協等における新しい生活様式への対応と販売額の増加に向けた取組支援</p>  <p>① 通信販売事業への新規参入や通信販売の取組強化を目指す漁業協同組合等に対し、効果的な取組の促進に向けた専門アドバイザーの派遣</p> <p>② 通信販売事業への新規参入等に必要な初期投資費用の支援</p> <p>③ アドバイザー派遣などによる、通信販売における消費者への訴求効果が高いBtoC商品等の開発支援</p> <p>【BtoC等ネット通販促進支援事業】地経費</p> <p>(2) 企業の販売チャンネルの多様化支援</p>  <p>○ 食品や工芸品などの県産品を扱う事業者を対象とした、観光物産展等による販路拡大と、インターネット販売への誘導・定着に向けた支援</p> <p>【販売チャンネル多様化支援事業】広域 新規</p>